



公立置賜長井病院 地域連携だより

令和8年4月 発行

令和8年度の新体制を紹介いたします。在宅療養支援体制や医療連携体制の充実を図っていきます。今年度もどうぞよろしくお願いいたします。

病院長



神経内科

栗村 正之

今年度、終末期医療推進のため「ACP支援委員会」を新設しました。地域包括ケア病床の増床と骨密度測定で、在宅復帰支援と健康寿命の延伸に努めます。診療・療養はぜひご相談ください。

診療部長



内科

大村 清成

地域の方々が住み慣れた場所で安心して医療・介護を受けられることを心掛けております。胃カメラや大腸カメラ、腹部エコーも行っています。

診療副部長



総合診療科

荒木 有宇介

住み慣れた街で健やかに過ごせるよう、地域の医療機関や介護施設等とスムーズな連携を図り、切れ目のない診療に努めてまいります。

名誉院長



内科

齋藤 秀樹

患者さま・ご家族さまが安心して療養生活が送れますよう努めていきます。開業医の先生方や介護施設、地域とのスムーズな連携を心がけています。

地域連携・患者支援室

看護師長
椎名 (しいな)主任看護師
鈴木 (すずき)社会福祉士
長谷部 (はせべ)